

取得可能な資格

所定の科目を履修し単位を修得することで、各種資格を取得することができます。

資格課程を受講できる学部・学科

全学部	図書館司書*6	デザイン工学部 建築学科	一級建築士*3	理工学部機械工学科 (航空操縦学専修)	航空従事者技能証明(自家用操縦士)*5	
	学校図書館司書教諭*6		二級・木造建築士*1		航空従事者技能証明(事業用操縦士)*5	
	社会教育主事(任用資格)*6		一級・二級建築施工管理技士*3		等級限定(陸上単発ピストン機および陸上単発タービン機)*5	
	博物館学芸員*6		建築設備士*3		等級限定(陸上多発ピストン機および陸上多発タービン機)*5	
文学部地理学科	測量士補		技術士補(JABEE認定プログラム)		計器飛行証明*5	
文学部心理学科	認定心理士*5		技術士(建設部門)*3		特定操縦技能審査*5	
社会学部	社会調査士		技術士補(JABEE認定プログラム)		電気主任技術者*2	
現代福祉学部 福祉コミュニティ学科	社会福祉士*1	デザイン工学部 都市環境デザイン工学科	技術士(建設部門)*3	理工学部 電気電子工学科	第一級陸上無線技術士*4	
	精神保健福祉士*1		測量士補		第一級陸上特殊無線技士	
	スクール(学校) ソーシャルワーカー*7		測量士*3		第二級・第三級海上特殊無線技士	
	社会福祉主事(任用資格)		土地家屋調査士*4		上級・中級バイオ技術者*1	
現代福祉学部 臨床心理学	公認心理師*7		一級・二級土木施工管理技士*3	生命科学部 生命機能学科	技術士(応用理学・生物工学部門)*3	
	社会福祉主事(任用資格)		一級・二級建築施工管理技士*3		技術士補*4	甲種危険物取扱者*1
スポーツ健康学部	(公財)健康・体力づくり事業財団 健康運動指導士*1 健康運動実践指導者*1		土地区画整理士*3	生命科学部 環境応用化学科	技術士(化学・応用理学・環境部門)*3	
	(公財)日本スポーツ協会 アスレティックトレーナー*4		一級・二級管工事施工管理技士*3		技術士補*4	甲種危険物取扱者*1
	(公財)日本スポーツ協会 スポーツリーダー (スポーツ指導基礎資格)		一級・二級造園施工管理技士*3		毒物劇物取扱責任者	作業環境測定士*3
	日本トレーニング指導者協会 トレーニング指導者*1		二級・木造建築士*1		技術士(農業部門・植物保護)*3	技術士補*4
			コンクリート(主任)技士*3		技術士補*4	樹木医*3
		コンクリート診断士*3		樹木医補	自然再生士*3	
		土木鋼構造診断士・ 土木鋼構造診断士補*3		自然再生士補		

*1 受験資格。 *2 卒業後、一定の実務経験を積むことで資格が取得できます。 *3 卒業後、一定の実務経験を積むことで受験資格が得られます。
*4 資格取得試験の一部科目(資格によっては全科目)が免除されます。 *5 全て所定の科目を履修すると資格の取得が可能。
*6 詳細は、下記「主な資格の概要および取得上の注意点」をご覧ください。 *7 詳細は、学部・学科ページをご覧ください。

主な資格の概要および取得上の注意点

<h4>図書館司書</h4> <p>図書館に置かれる専門的職員です。大学や企業、研究所などで文献や資料の収集管理に従事する者も、司書資格の所持を条件とされることがあります。</p>	<h4>社会教育主事(任用資格)</h4> <p>地方公共団体の教育委員会事務局に属し、社会教育に携わる者に専門的・技術的な指導と助言を行う専門教育職員です。社会教育法に定める科目を履修し、大学卒業後に教育委員会事務局などで社会教育主事補などとして1年以上勤務すれば、社会教育主事に任用されることがあります。</p>	<h4>博物館学芸員</h4> <p>博物館法の定めに基づき、博物館に置かれる専門的職員です。博物館の資料の収集や保管、展示、調査・研究などを行います。博物館に関する所定の科目の単位を修得することで、学芸員となるための資格を取得したことになります。さらに博物館などに職員として任用されることで、学芸員として活躍することができます。</p>
<h4>学校図書館司書教諭</h4> <p>学校図書館の専門的職務を担う教員です。学校図書館司書教諭の単位修得のほか、教員免許状が必要となります。</p>		

※上記の各資格については、取得要件などが今後変更となり、別途申請や講習受講などが必要な場合もあります。詳しくは各主催団体のウェブサイトなどでご確認ください。
※記載されていない資格でも、本学での単位修得が資格を取得する上で有利になる場合があります。

難関資格プログラム

高度な専門職を目指す学生のために、正規のカリキュラムとは別に、難関資格取得を支援するプログラムを充実させています。

法職講座

※本学「公務人材育成センター」が開講

法曹(裁判官・検察官・弁護士)になるためには、司法試験に合格しなければなりません。現在「法科大学院(ロースクール)」を修了してから司法試験を受験するルートと、「予備試験」に合格して司法試験の受験資格を得るルートがあります。「法職講座」では、法科大学院進学を念頭に置きつつ、最終的には司法試験に合格できる学力の修得を目指します。指導に当たるのは、外部専門学校講師および本学を卒業・修了した弁護士です。

- Point 1 学習進度に応じて履修科目が選択できる
- Point 2 基礎力から応用力まで身に付く丁寧な授業
- Point 3 最短2年間で法律基本科目を学べる



法律基本科目の他に、答案の書き方講座や論文答練講座など実践的な科目も開講

会計専門職講座

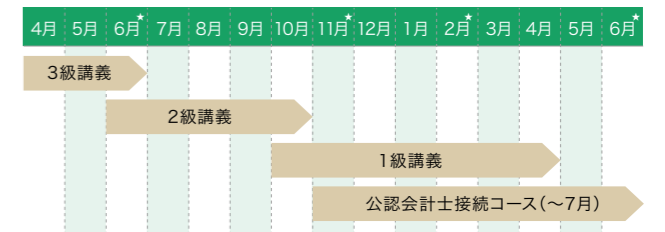
※本学「高度会計人育成センター」が開講

公認会計士、税理士などの会計専門職を目指す学生を支援するため、市ヶ谷・多摩の両キャンパスで「会計専門職講座」を開講しています。全ての会計専門職に必要な不可欠な簿記を徹底的に学び、日商簿記検定3級から1級に合格する力、そして公認会計士試験合格に必要な基礎力が身に付くまで、本学卒業生を中心とした専門の講師がきめ細かく段階的に指導します。

- Point 1 最難関の公認会計士試験にも毎年現役合格者を輩出
- Point 2 Webによる補講システムや、講師による学習相談など万全のフォロー体制
- Point 3 専用の自習室やロッカーを完備。充実した学習環境

※1級受講者対象・選抜制

会計専門職講座のカリキュラム



★日商簿記検定試験の実施月

3・2級講義	日商簿記3・2級の合格を目指します。
1級講義	日商簿記1級や公認会計士・税理士など会計系の上級資格を目指します。
公認会計士接続コース	1級講義を受講している方で、公認会計士試験を目指す方のための特別コースです(外部専門学校への通学)。

※受講料は各講義により異なります。

エクステンション・カレッジ

エクステンション・カレッジでは、本学学生のキャリアアップを支援するため、専門学校・資格学校で実施している各種講座を特別割引価格で受講できるようにしています(割引提携)。

※キャンパス内では講座は実施しません(通学、Web、DVD等からの選択)。

2019年度対象講座(予定)

- ITパスポート
- 司法書士
- 宅地建物取引士
- 秘書検定
- 弁理士
- IELTS
- 社会保険労務士
- 中小企業診断士
- ファイナンシャル・プランナー
- TOEIC® L&R
- 情報処理安全確保支援士
- 通関士
- 旅行業務取扱管理者
- 行政書士
- 税理士
- ビジネス実務法務検定
- 不動産鑑定士